久山中便り

久山中学校
令和８年１０月２８日発行
第５７号

たくさんの参加者
朝ボランティア

29日（木）は、久山中学校の研究発表会でたくさんの来校者がありました。

それにむけて、**生徒会が取り組んだのが、「朝のボランティア」**。前庭の落ち葉を集めたり、校門前の通路を掃いたりするボランティアを募集すると50名以上の参加者がありました。

（こんな志のある生徒諸君が多いのがとても嬉しく思います。）

自らが率先して参加し、自分たちの学校をきれいにしようとする様子を朝から見ることができました。おかげさまで、リヤカーがいっぱいになるくらいの落ち葉を回収することができました。2日間参加してくれた皆さん、ありがとうございました。



さらに、27日（火）の午後は、会場設営で全学年が分担しておもてなしの準備です。久山会館にいすを並べたり、廊下を丁寧に拭いたり、隅々まできれいにしてくれました。

発表会当日は、日ごろの頑張りの姿を授業で発揮して、たくさんの来校者に披露できることを楽しみにしています。



ランチの献立を放送で紹介

久山産米のランチ給食になって二週間。味の違いに慣れてきたころですが、今後は、地元の食材も徐々に増えていくとのことで「食育」の学習も進めていく必要があります。

そこで、26日（月）のお昼の放送から、献立メニュー等について放送部に紹介してもらうようにしました。

この日のメニューは、**ご飯、いかメンチカツ、十和田バラ焼、けの汁煮、ゴボウサラダ、リンゴ**でした。

ちょうど、この日は**「ご当地献立　青森県」**でした。十和田市の「十和田バラ焼」は、牛肉と玉ねぎを甘辛い醤油ベースのたれで味付けしたもの。津軽地方の「けの汁」。そして、リンゴは青森の名産です。

このようなご当地献立は、定期的に紹介していきます。

年度の途中から始まった全員ランチです。生徒の皆さんの中には、お弁当が恋しい人もいると思います。しかし、**地元産のお米が使用された中学校のランチは珍しいこと。生産者の皆さんに感謝しながら、美味しくいただきましょう。**

読み聞かせ「〇の会」

27日（火）の朝の時間に、恒例の「〇の会」読み聞かせを実施しました。

朝早くから、ボランティアの皆さん9名にお越しいただき、各クラスにお招きしました。

机を後ろに下げて、できるだけ近いところでお話を聞ける体制を整え、しっかり耳を傾けていました。

中には、紙芝居風にお話をしていただいている学級もありました。

「〇の会」の皆様。今回もありがとうございました。

